

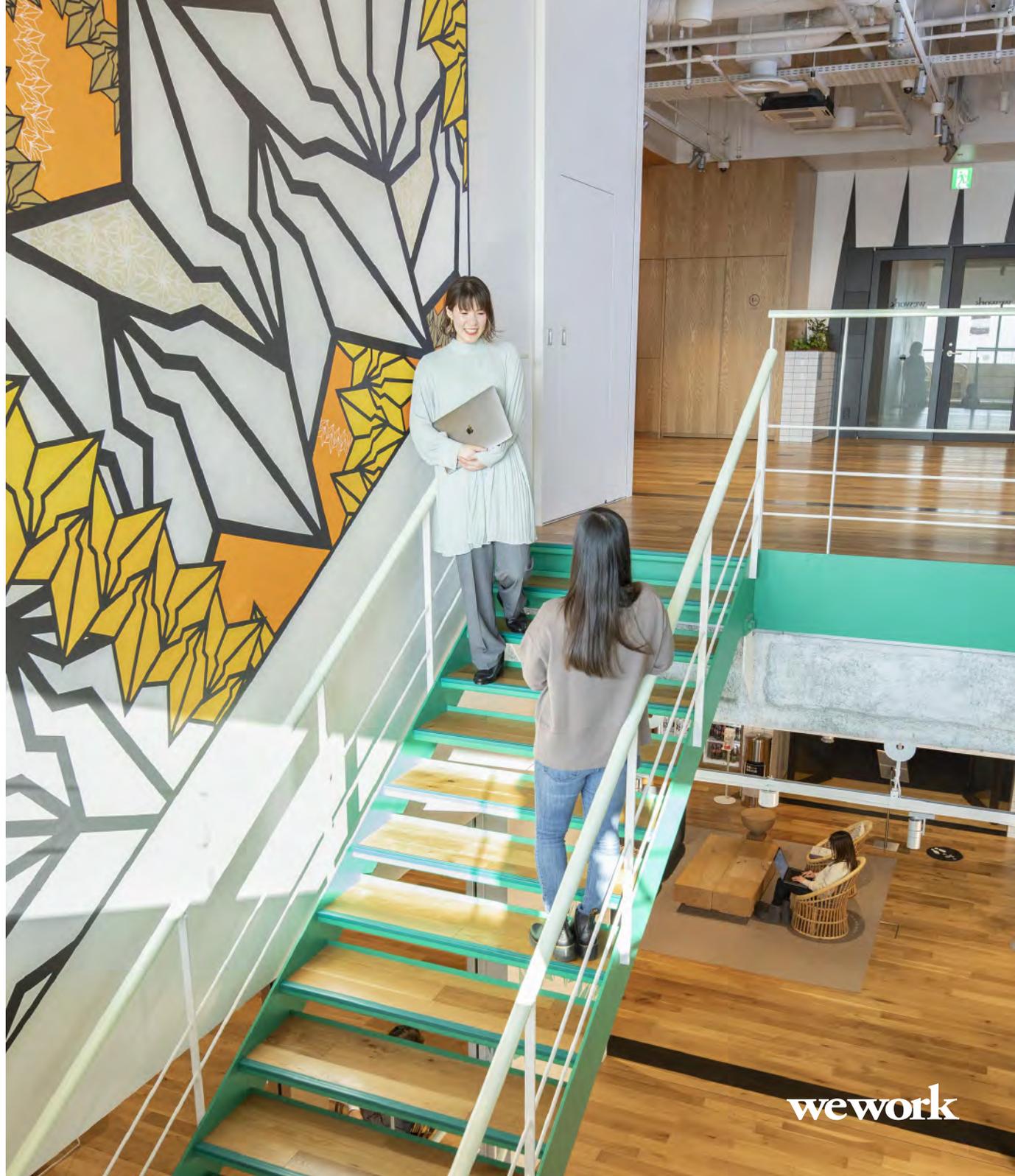


働き方も、オフィスも、もっと柔軟に。

**we**work

# 目次

WeWork とは	03
フレキシブルオフィスとは	04
WeWork の特徴	05
WeWork の3つの利点	06
① Flexible (柔軟な契約)	
② Accessible (便利で快適)	
③ Inspirational (成長を加速)	
徹底した衛生管理	15
WeWork のプラン	16
プラン一覧	
プランの選び方	
WeWork の活用事例	19
活用方法とその利点まとめ	
事例	



# WeWork とは

WeWork は、すべての人がいきいきと働く環境と、効率的なオフィス運用をかなえるフレキシブルオフィスです。  
全世界38ヶ国150都市に700拠点以上\*<sup>1</sup>、国内7都市に40拠点\*<sup>2</sup>を構えています。

\*<sup>1</sup> 2021年9月時点 \*<sup>2</sup> 2022年3月時点



# フレキシブルオフィスとは

フレキシブルオフィスとは、柔軟な契約形態を持つワークプレイスの総称です。一般的な賃貸オフィスと比べて、契約期間や床面積の拡張・縮小に柔軟性があるため、会社の成長速度や社会情勢に合わせた適切なオフィス運用ができます。

## フレキシブルオフィスと一般的な賃貸オフィスの代表的な違い



一般的な賃貸オフィス

- 数年単位の契約
- 床面積は固定
- 定期借家契約の場合原則解約不可
- 内装工事・インフラ設備を別途手配
- 契約区画のみ利用



フレキシブルオフィス

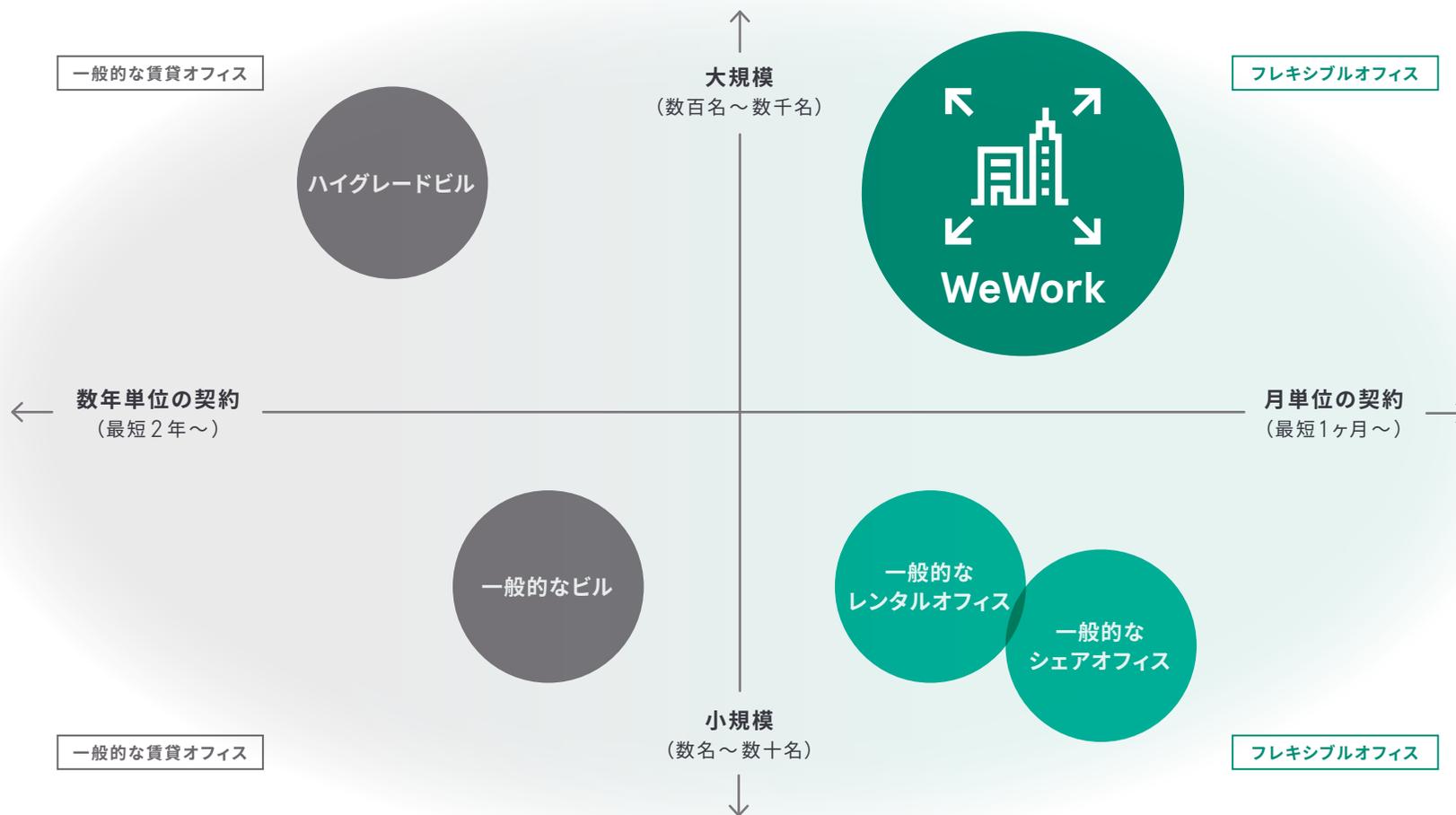
- ✓ 月単位からの契約
- ✓ 柔軟に床面積の拡張・縮小が可能
- ✓ 短い解約予告期間
- ✓ 内装・インフラ設備を完備
- ✓ 複数拠点を利用可能\*

\*サービス・プランにより異なります。

# WeWorkの特徴

WeWorkは、大規模サイズの個室を有する数少ないフレキシブルオフィスです。最短1ヶ月\*の短期契約から、数年の本社契約まで可能です。駅近のハイグレードビルを中心に拠点を展開し、開放的で快適なオフィス環境が特徴です。

\*契約内容や利用人数によって最短契約期間が異なります。



# WeWorkの3つの利点

WeWorkなら、柔軟な契約による効率的なオフィス運用と、  
便利で快適な「いきいきと働く環境」の両立を実現させることができます。

1



## Flexible (柔軟な契約)

- ✓ 1 - 1,000名規模の個室
- ✓ 最短翌月からサイズ変更可能
- ✓ 効率的な運用でコスト削減

2

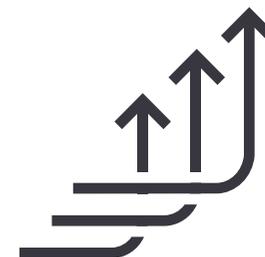


## Accessible (便利で快適)

- ✓ 駅直結のハイグレードビル<sup>\*1</sup>
- ✓ 全国40ヶ所を利用可能<sup>\*2</sup>
- ✓ 常駐のコミュニティスタッフ

<sup>\*1</sup> 拠点によって異なります。 <sup>\*2</sup> プランによって異なります。

3



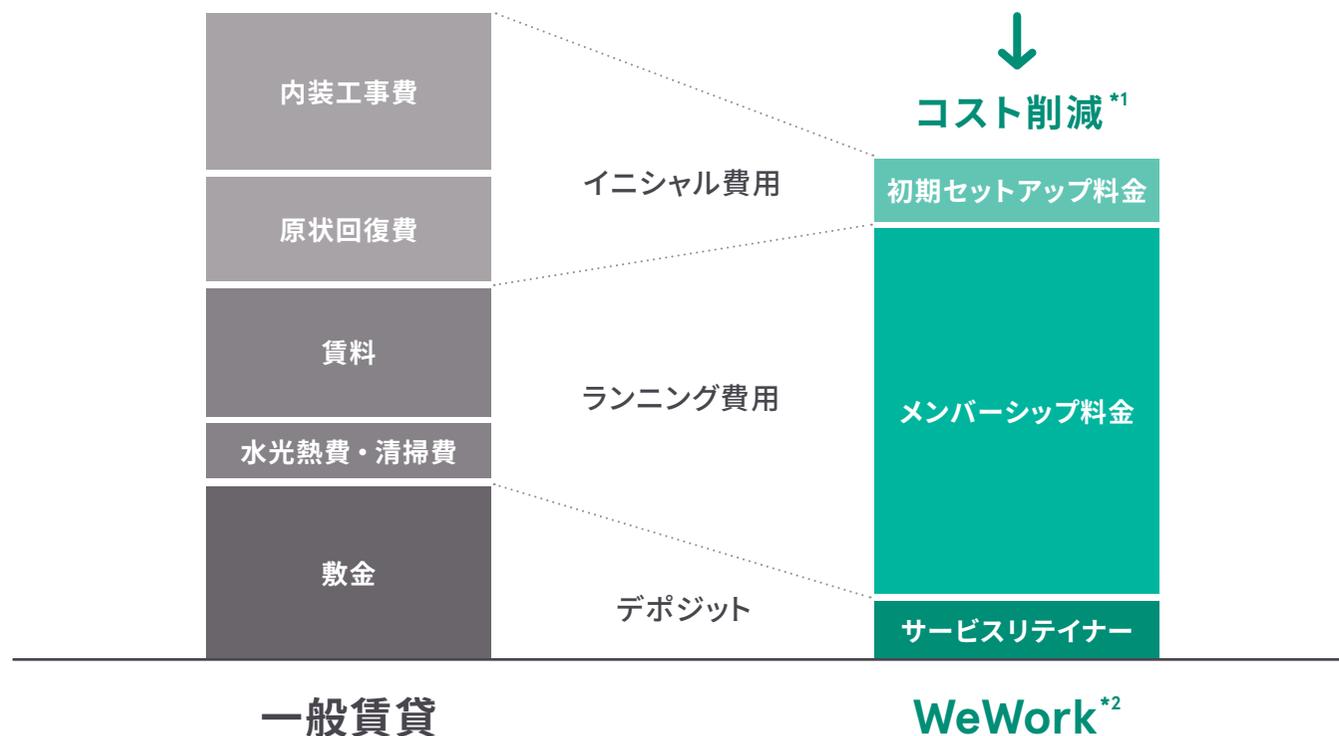
## Inspirational (成長を加速)

- ✓ 創造性をかき立てるデザイン
- ✓ 開放的で集中力を高める空間
- ✓ 入居企業とのコラボレーション

# WeWorkの利点

## 1 Flexible オフィスの総額費用を削減

内装工事費・原状回復費・敷金を押さえ、オフィス費用を大幅に削減できます。  
さらに、メンバーシップ料金には、電気・水道・Wi-Fiなどのインフラ費用はもちろん、  
プリンターやフリードリンクなどのサービスがオールインクルーシブ。



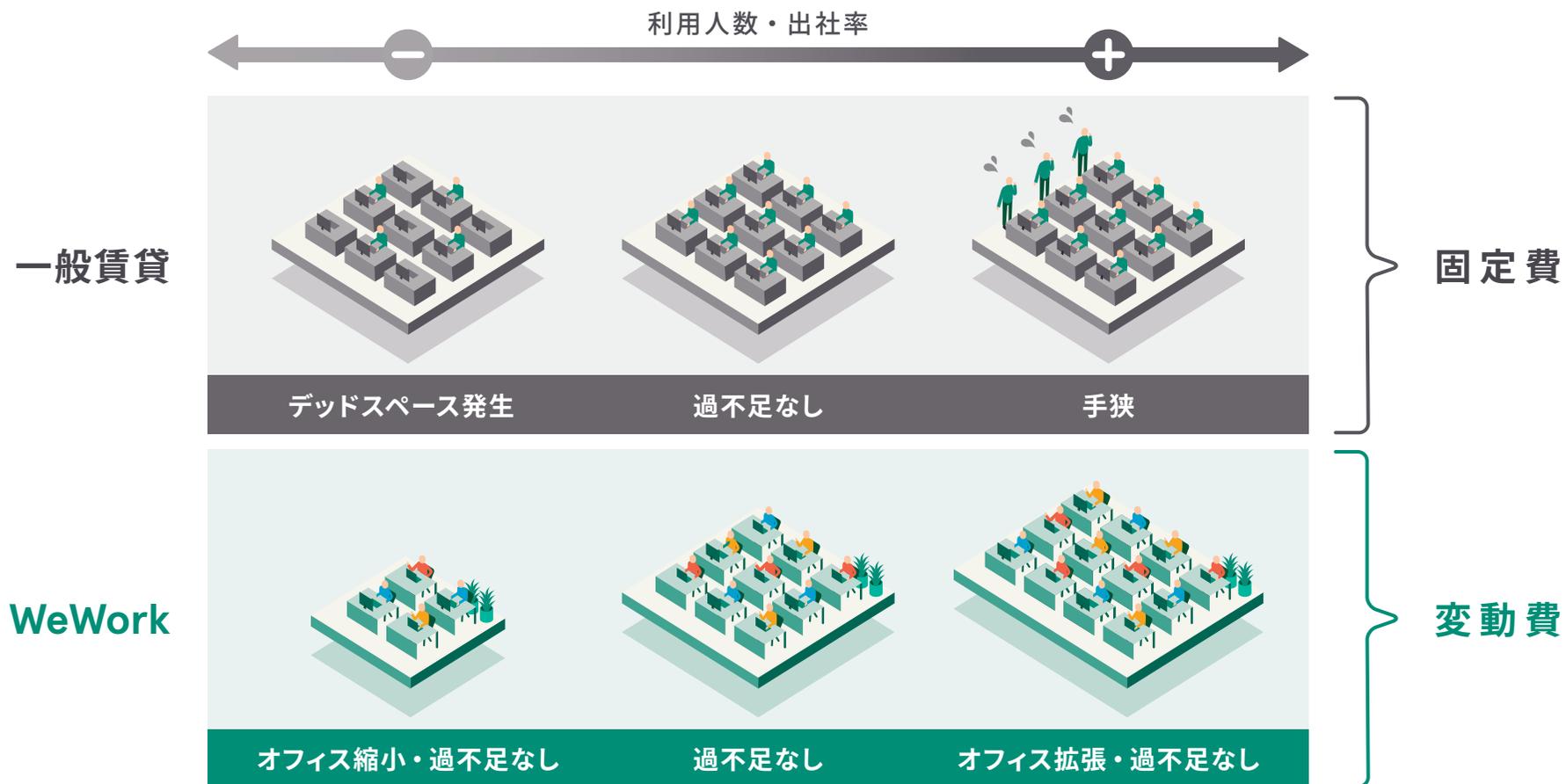
\*1お申し込みのプランやご利用条件などによって、削減の規模は変わります。

\*2内装のカスタマイズをする場合、入退去準備期間中の賃料や原状回復費がかかる場合があります。

# WeWorkの利点

## 1 Flexible 利用状況に合わせた最適なオフィス運用

自社専用個室の、柔軟な拡張・縮小\*<sup>1</sup>が可能です。最小で1名1ヶ月単位\*<sup>2</sup>から契約が可能のため、出勤率や人員の変動、短期的なプロジェクトなどに合わせ、無駄のないオフィス運用が可能です。



\*<sup>1</sup>専用オフィスの空室状況により、ご要望に添えない場合がございます。\*<sup>2</sup>契約内容や利用人数によって最短契約期間が異なります。

# WeWorkの利点

## 2 Accessible アクセスの良い立地

各都市のアクセスの良いエリアを中心に拠点を展開しています。  
全国の拠点を横断的に利用可能なプランも。



## 国内7都市 41 拠点

品川は2023年オープン予定

### Tokyo

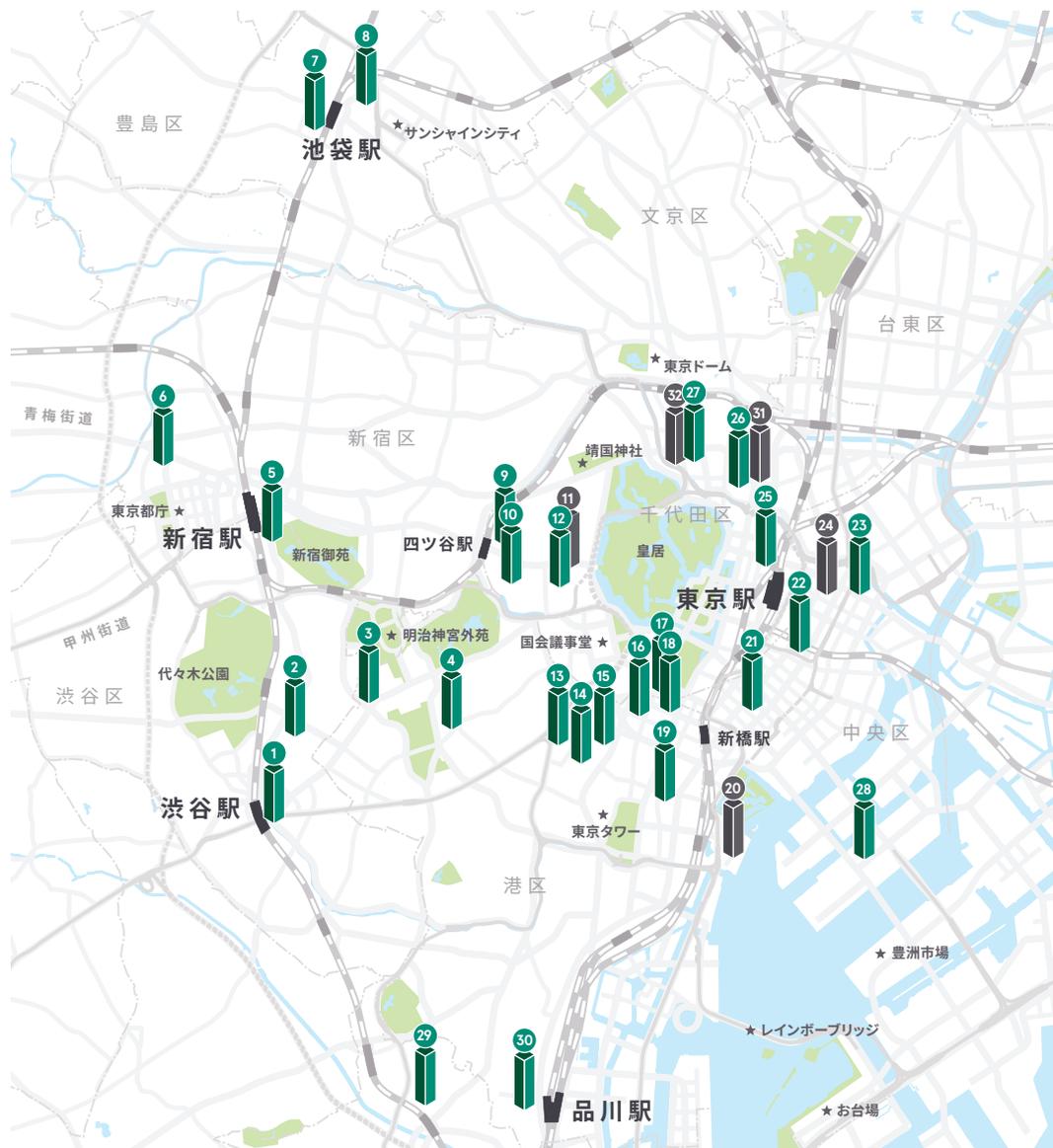
- |               |                 |
|---------------|-----------------|
| 渋谷スクランブルスクエア  | 日比谷パークフロント      |
| アイスバーグ        | 日比谷 FORT TOWER  |
| ジ アーガイル アオヤマ  | 新橋              |
| 乃木坂           | 東京ポートシティ竹芝      |
| リンクスクエア新宿     | ギンザシックス         |
| Dタワー西新宿       | 東京スクエアガーデン      |
| メトロポリタンプラザビル  | KABUTO ONE      |
| Hareza 池袋     | 日本生命日本橋ビル       |
| 麴町(旧 東急四谷)    | 丸の内北口           |
| 日テレ四谷ビル       | KANDA SQUARE    |
| 半蔵門PREX North | 神保町             |
| 半蔵門PREX South | Daiwa 晴海        |
| アークヒルズサウス     | TK池田山           |
| 城山トラストタワー     | 品川(2023年オープン予定) |
| 神谷町トラストタワー    | 神田司町PREX*       |
| KDX 虎ノ門1丁目    | 竹橋PREX*         |

\*Floors by WeWork 拠点  
(All Access 対象外)

wework

# WeWorkの利点

## 2 Accessible 東京拠点一覧



- |                   |                     |
|-------------------|---------------------|
| 1 渋谷スクランブルスクエア    | 17 日比谷パークフロント       |
| 2 アイスバーグ          | 18 日比谷 FORT TOWER   |
| 3 ジーアール アオヤマ      | 19 新橋               |
| 4 乃木坂             | 20 東京ポートシティ竹芝       |
| 5 リンクススクエア新宿      | 21 ギンザシックス          |
| 6 Dタワー西新宿         | 22 東京スクエアガーデン       |
| 7 メトロポリタンプラザビル    | 23 KABUTO ONE       |
| 8 Hareza 池袋       | 24 日本生命日本橋ビル        |
| 9 麹町 (旧 東急四谷)     | 25 丸の内北口            |
| 10 日テレ四谷ビル        | 26 KANDA SQUARE     |
| 11 半蔵門 PREX North | 27 神保町              |
| 12 半蔵門 PREX South | 28 Daiwa 晴海         |
| 13 アークヒルズサウス      | 29 TK 池田山           |
| 14 城山トラストタワー      | 30 品川 (2023年オープン予定) |
| 15 神谷町トラストタワー     | 31 神田司町 PREX        |
| 16 KDX 虎ノ門1丁目     | 32 竹橋 PREX          |

Floors by WeWork 拠点  
(All Access 対象外)

Floors by WeWork 拠点  
(All Access 対象外)

● All Access 対象拠点 ● All Access 対象外拠点

# WeWorkの利点

## 2 Accessible ハイグレードビル

築浅で好アクセスな大型ビルを中心に拠点を展開しています。

セキュリティや耐震などの安全対策はもちろん、ビルの商業施設も充実しています。

ハイグレードビル一例:



# WeWorkの利点

## 3 Inspirational 生産性を高める多様なワークスペース

1-1,000名規模の専用オフィスに加え、多様なワークスペースを完備しています。創造性をかき立てる開放的な空間から、集中力を高める1人用のブースなど、用途に合わせて最適な環境を使い分けることができます。



\*1専用オフィス契約の場合。\*2会議室は毎月付与されるクレジット(ポイント)を消費して予約できます。

# WeWorkの利点

## 3 Inspirational ビジネスに集中できるサービス

WeWorkのご利用は、月額メンバーシップ制です。メンバーシップ料金には、オフィスに必要な各種設備やサービスが含まれているので、ご自身のビジネスだけに集中してお過ごしいただけます。



高速インターネット  
& 電源完備



プリンター\*1  
& シュレッダー



オフィス家具



コーヒー・紅茶・お茶  
& ビール飲み放題



清掃・消毒



デスク & キャビネット



コミュニティチーム



入居メンバー専用  
アプリ



法人登録権限\*2



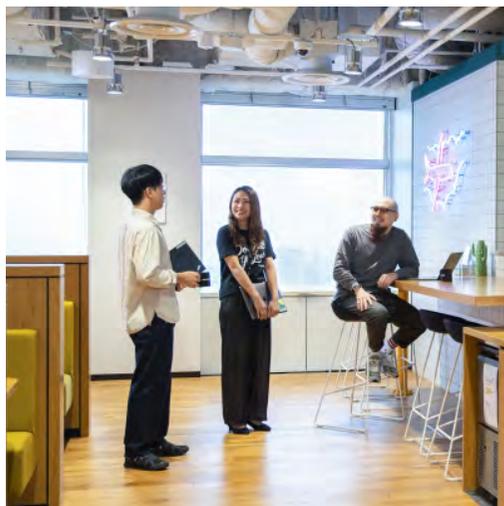
郵便物の受取り

\*1 プリンターは、ご契約時に付与されるクレジット(ポイント)を消費して印刷できます。これを超える場合は、白黒¥11/枚(税込)、カラー¥55/枚(税込)がかかります。\*2 法人登録権限はプランによって異なります。

# WeWorkの利点

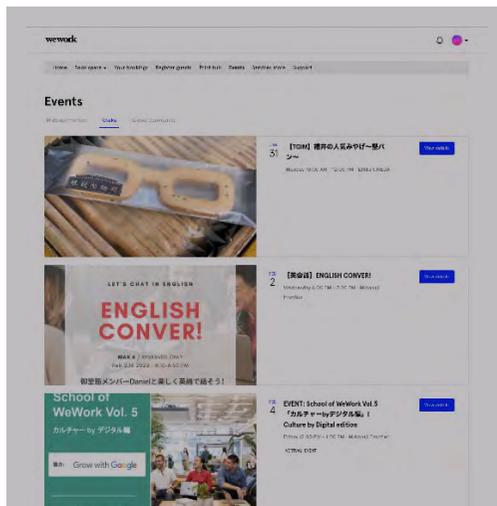
## 3 Inspirational 入居メンバーのコミュニティ

WeWorkには、大企業やスタートアップ、自治体など、多様なメンバーが入居しています。イベントやマッチング支援など、常駐のコミュニティチームのサポートで、様々な企業との出会いやコラボレーションが生まれます。



コミュニティチーム

来客対応や郵便受け取りだけでなく、入居メンバー間のビジネスコネクション構築など、コミュニティづくりをサポート。



WeWork 入居メンバー専用アプリ

メンバー専用のSNS (アプリ・Web)。情報発信、イベントや入居企業に関する情報収集の場として、オンラインでのコミュニケーションを加速。



Connect by WeWork

入居企業の課題をヒアリングし、メンバー・サービスのマッチングを通じた課題解決をサポート。



イベント (オンライン・オフライン)

多種多様なトピックを扱っており、参加はもちろん、主催も無料で可能。

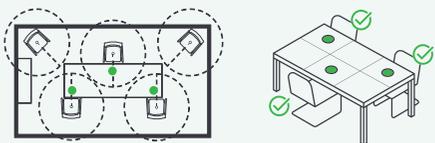
# 徹底した衛生管理

常駐の清掃スタッフによる高頻度の清掃・消毒に加え、徹底した対策を実施しています。

ビューロベリタスの監査を経て、COVID-19対策を十分に行っている施設として『グローバル適合証明書』を発行されました。



## レイアウトの変更



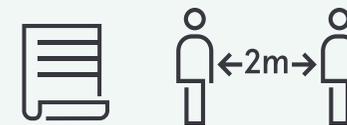
共用エリアの座席に一定の距離を設け、  
対人距離を維持

## 衛生・安全基準の強化



共用エリアにて、  
頻繁な消毒、除菌シート配置等を実施

## 注意喚起する標識の設置



すべてのメンバー、ゲストに、  
安全な行動を呼びかけ

# WeWorkのプラン



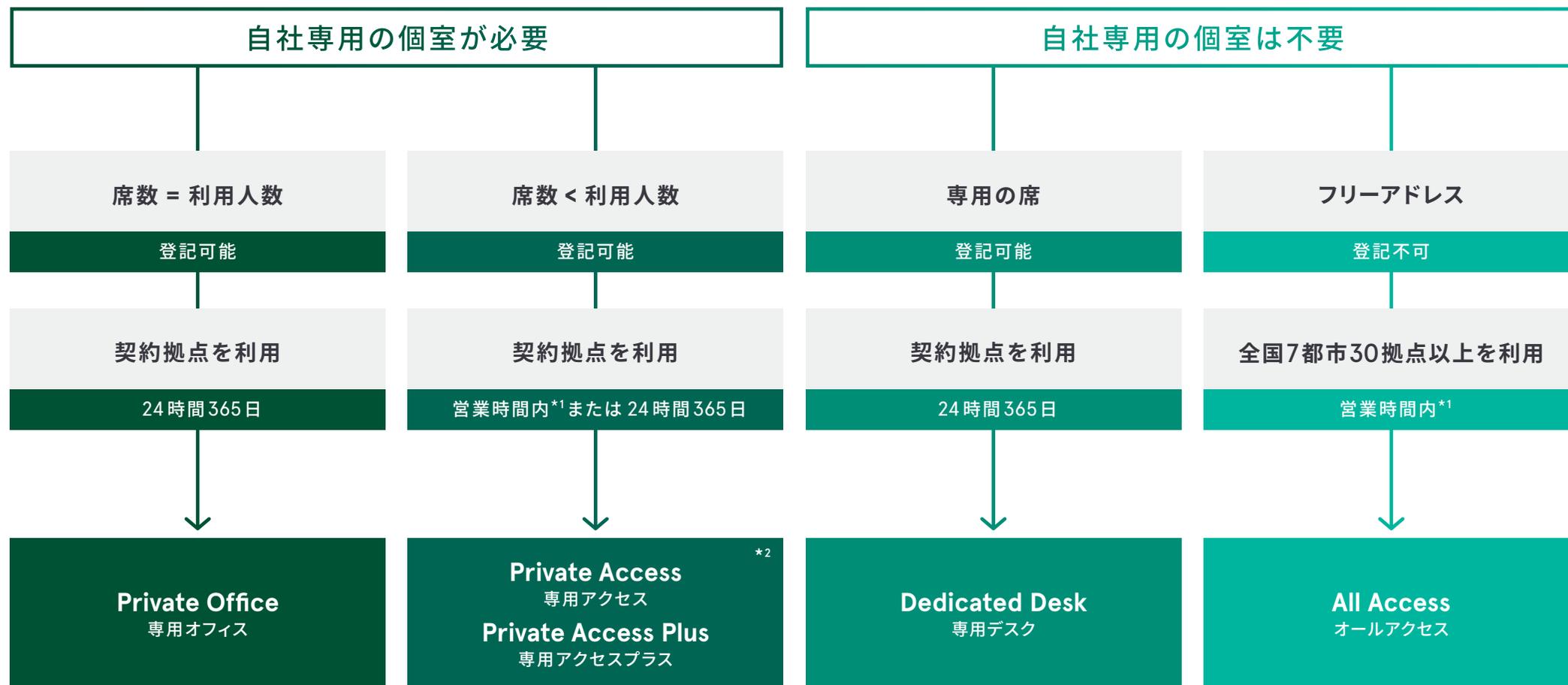
# WeWorkのプラン一覧

様々なニーズに最適なプランをご用意しております。各プランの詳細や価格に関しては、お問合せください。

<b>Private Office</b> 専用オフィス	<b>Private Access</b> 専用アクセス <b>Private Access Plus</b> 専用アクセスプラス	<b>Dedicated Desk</b> 専用デスク	<b>All Access</b> オールアクセス
			
<p>自社専用の個室を、 1席1名で利用するプラン</p>	<p>自社専用の個室を、 席数以上の人数で利用するプラン</p>	<p>ご自身専用のデスクを 利用するプラン</p>	<p>全国7都市30拠点以上の 共用エリアを利用するプラン</p>
<p>契約拠点の共用エリアと専用オフィスを 24時間365日利用可能。</p> <p>(利用例) 100席の個室を従業員100名で利用</p>	<p>契約拠点の共用エリアと専用オフィスを 拠点の営業時間内*で利用可能。 (専用アクセスプラスは24時間365日利用可能)</p> <p>(利用例) 100席の個室を従業員300名で利用</p>	<p>契約拠点の共用エリアと専用デスクを 24時間365日利用可能。</p> <p>専用のデスクは、他の同プラン利用者と 共用の個室ににあります。</p>	<p>全国7都市30拠点以上の共用エリアを 拠点の営業時間内*で利用可能。</p> <p>他のプランと組み合わせて、 サードプレイスとして利用することも。</p>
<p>価格は拠点によって異なるため、お問合せください。</p>			<p>1名あたり月額 42,900円 (税込) お申込みは下記ページから。 <a href="https://weworkjpn.com/plan/allaccess/">https://weworkjpn.com/plan/allaccess/</a></p>

\* 営業時間：8:30-20:00または9:00-18:00

# プランの選び方



<sup>\*1</sup> 営業時間：8:30-20:00または9:00-18:00 <sup>\*2</sup> 専用アクセス = 営業時間内の利用、専用アクセスプラス = 24時間365日利用可能

# WeWork 活用事例



# 活用方法とその利点まとめ

## 本社として



ハイグレードで好アクセスな  
本社オフィスとして

- ✓ 最短1ヶ月単位\*の契約で、  
利用人数に合わせた効率的な運用。
- ✓ ハイグレードビル内の開放的な空間で、  
従業員の満足度が向上。
- ✓ スタートアップはもちろん、  
数千規模の本社としても。

## 支社・サテライトとして



支社や営業拠点、  
サテライトオフィスとして

- ✓ 各都市主要駅の  
ハイグレードビルを中心に展開。
- ✓ 最短1ヶ月単位\*での契約が可能のため、  
柔軟に開設・運用可能。
- ✓ 全国30拠点以上を  
横断的にご利用いただくプランも。

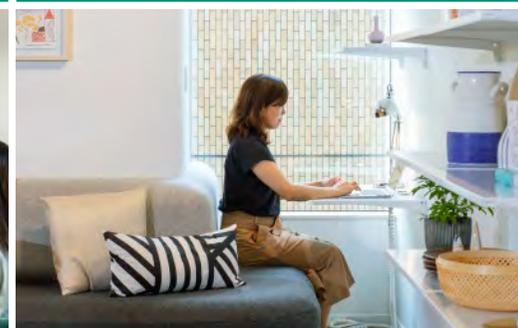
## プロジェクト・短期利用として



プロジェクト利用や  
スイングスペースとして

- ✓ プロジェクトに必要な期間だけ、  
最短1ヶ月単位\*の無駄がない契約。
- ✓ 1フロア専有利用も可能。  
セキュリティ面や情報管理も安心。
- ✓ 内装工事費や原状回復費は原則不要で、  
予算管理もスムーズ。

## 個人オフィスとして



ビジネスコラボレーションを加速させる  
個人オフィスとして

- ✓ オフィスに必要な  
各種サービスや設備を完備。
- ✓ 仕事の生産性向上を目指した  
内装デザイン。
- ✓ 入居者同士の出会い、コラボレーション、  
新たなビジネス創出の機会も。

\* 契約内容や利用人数によって最短契約期間が変わります。

# 事例 ① 本社利用



## 課題

- ミッションである「毎日の料理を楽しむにする」の実現を目指して新事業を展開する中、旧オフィスの一部設備が老朽化。従業員数も増加し、新たなオフィスが必要に。

## 入居目的

- コロナ禍でフルリモートにシフトしたものの、業務内容やチームによっては「集まれる場所」が必要であり、本社を再び機能させるため。
- そのときの意思決定や季節柄のニーズに応じて、オフィスの拡張が容易にできるため。

## 選んだプラン

- 『専用オフィス』+ 『オールアクセス』  
リモートワークでも生産性の維持できる週1出社の部署 150名に『オールアクセス』を付与し、各自が使いたい WeWork 拠点を利用。

## 入居後

- 現在は多様な出社スタイルに適した環境を用意。  
眺めや空間の作りがよく、従業員が「集まりたくなる場所」として機能。

## 事例 ②

## 本社利用

# MARS FLAG



### 課題

- リモートワークを推進する中で、使用していないスペースに賃料やオフィス運営の固定費を払うことに違和感があった。
- 単にオフィスを縮小するのではなく、モチベーションの上がるオフィスにしたいという理想があった。
- B2B向けWebサービスを開発・提供する上で、セキュリティ面での担保が必要だった。

### 入居目的

- 従業員一人ひとりの多様な働き方を推進するため。
- 社員満足度の高い、かつ、無駄のないワークスペースを用意するため。

### 選んだプラン

- 『専用オフィス』+ 『オールアクセス』  
本社機能やセキュリティ面で、必要な人数分の自社オフィスは確保しながらも、自宅や出先から「最寄りの WeWork 拠点」を利用できるため、従業員のモチベーションや生産性の向上を図る。

### 入居後

- 業務面だけでなく、横断的な人的交流のコミュニケーションの場所として活用。
- これまで有給を取得して済ませていた用事も、休憩中や仕事終わりに済ませることができるようになり、ワークライフバランスの質が上がった。
- 既存社員の満足度向上だけでなく、ブランディングや採用活動においてもプラス効果をもたらしている。

## 事例 ③ サテライトオフィス利用



### 課題

- オフィス・本社機能を分散させる必要性を感じており、方法を模索していた。
- 都心と近郊外の2拠点体制への移行にあたり、大幅・急劇な変化は社員ファーストではないと感じていた。

### 入居目的

- 場所に縛られない働き方を実現するため。
- 柔軟な契約形態を活用し、段階的なオフィス変革を行うため。

### 選んだプラン

- 『専用オフィス』 → **契約変更** → 『専用アクセス』  
オフィス開設のシミュレーションとして『専用オフィス』を契約。  
その後、「どこでも働ける」環境の整備のために『専用アクセス』に変更し、サテライトオフィスとしてWeWorkを活用。

### 入居後

- 場所を変え、意識を変えることで、働き方もスムーズに変えていくことができた。
- オフィスの「最適な形」を、その時ごとに検討・実装することができている。

# 事例 ④

## コミュニティ形成

**YNU** 横浜国立大学  
YOKOHAMA National University

**IAS** Institute of  
Advanced  
Sciences  
Yokohama National University



横浜国立大学 先端科学高等研究院 <https://ias.ynu.ac.jp/>

### 課題

- 大学を取り巻く多様なステークホルダーとの対話・共創の促進のために、「どのようにして外部とのオープンな交流を実現していくべきか。」

### 入居目的

- 企業や地域と連携して研究成果を社会に役立たせることを目指し、多種多様な方とコミュニケーション・連携を深めるため。
- コミュニティを通じて、先端科学高等研究院を始めとする横浜国立大学の教育研究の取り組みや特徴を発信するとともに、本学が貢献できる課題を把握するため。

### 選んだプラン

#### □ 『専用オフィス』

横浜に拠点を構える WeWork オーシャンゲートみなとみらいに入居。

横浜にゆかりのある企業も多く、共通の話題からコミュニケーションが弾む。

他拠点の企業とは、イベントの開催やアプリを通じたコミュニケーションを図る。

### 入居後

- 外部の方との交流が「日常」になったのに加え、横浜国立大学がどのような取り組みをしているかを知ってもらうことで、異業種の方との交流がスムーズに。
- 共同研究や連携の相談で、気軽に声が掛かるようになった。